

<TICAD7 関連イベントのご案内>

アフリカの子供たちが描く環境絵日記展

～みんなで作るきれいで健康な街～

国際協力機構（JICA）は、8月末に開催される第7回アフリカ開発会議（TICAD7）に合わせて、「アフリカのきれいな街プラットフォーム（注1）」の活動の一環として、アフリカ13カ国の子供たちが描いた環境絵日記（注2）約300作品を、横浜市内のギャラリーやTICAD7サイドイベント会場で展示します。

展示会場では、アフリカで環境教育活動を行ったJICA青年海外協力隊OB/OGが現地の生活や子供たちの様子をお話しします。また、8月17日（土）、18日（日）には横浜市の廃棄物管理を学ぶためにアフリカ各国から来日している研修員との交流する催しも開催します。

アフリカの子供たちが「きれいで健康な街」をテーマに、伸びやかで、色彩豊かに絵日記を描いています。ぜひ取材をご検討ください。

- 日時：① 8月13日（火）～19日（月） 11:00～18:00（最終日は17:00まで）
② 8月27日（火）～30日（金）
- 会場：① みなとみらいギャラリー ギャラリーA
横浜市西区みなとみらい2-3-5 クイーンズスクエア横浜
② パシフィコ横浜 展示ホールB（TICAD7 サイドイベント会場）
- 主催： 国際協力機構（JICA）
- 参加国：エジプト、ガボン、カメルーン、ケニア、
スーダン、ザンビア、ジブチ、タンザニア、
ニジェール、ブルキナファソ、ボツワナ、
マラウイ、モザンビーク



*取材を希望される場合は、下記までご連絡をお願いします。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 地球環境部 小島・山城 TEL:03-5226-9544、e-mail: Kojima.Eiko@jica.go.jp

注1) アフリカのきれいな街プラットフォームとは

「アフリカのきれいな街プラットフォーム (ACCP : African Clean Cities Platform)」は、第6回アフリカ開発会議 (TICADVI) のフォローアップの一環として、廃棄物管理に関する知見・経験の共有、人材・組織の能力向上、投資促進等を通じて、持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に貢献するため、環境省、JICA、横浜市等が中心となって2017年4月に設立されました。2019年7月末時点で、アフリカの36か国、65都市が加盟しています。

ACCPでは、TICAD7の公式サイドイベントとして、第2回全体会合を8月26日(月)～27日(火)に横浜で開催します。「レジリエントな都市の実現に向けた持続可能な廃棄物管理」をテーマに、アフリカ諸国が直面する廃棄物管理の課題に関する発表・意見交換や、アフリカ各国からの参加者にアフリカでの事業展開に関心を有する日本企業を紹介するセッション等を予定しています(こちらも取材可能です)。

https://africancleancities.org/JP/acev_actions_2ndGeneralMeeting_of_ACCP.html

注2) 環境絵日記とは

環境絵日記は、横浜市資源リサイクル事業協同組合が2000年から実施している小学生を対象とした環境教育の取り組みです。環境問題について家族で話しあったり、自分で考えた内容で「絵日記」に描くことで、環境への関心や気づきを得ることを狙いとしています。日本では全国に拡大しており、近年は約2万点の応募を集めています。審査で選ばれた絵日記は、毎年横浜で開催される環境絵日記展の会場で展示され、リサイクル組合Webサイトにも掲載されています(<http://www.recycledesign.or.jp/enikki/>)。

昨年は、青年海外協力隊の協力を得て、スーダン、ブルキナ、カメルーン、ボツワナでも実施しました。600人を超える子供が絵日記を描き、現地で選定した80点を日本に送付、横浜市で開催された環境絵日記展で展示しました(横浜市Webサイトの紹介記事：

https://ticad7.city.yokohama.lg.jp/news_20181226_03/)。

以上